

訴訟費用等臨時措置法案特別委員會議事速記録第二號

昭和十九年一月二十四日(月曜日)午前十時七分開會

○委員長(子爵保科正昭君) 是ヨリ一昨日ニ續キマシテ委員會ヲ開催致シマス、就キマシテハ先ヅ山隈君ノ御質問ヨリ始メマス

○山隈康君 法律ノ改正若シクハ變更ハ法律ヲ以テスルト云フコトガ原則デアアルコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、從ツテ法律ニ依ツテ決定スベキ事柄ヲ勅令ニ讓リマスルノハ、緊急已ムヲ得ナイ場合ニ限定スベキコトモ亦申ス迄モナイコトト存ズルノデアリマス、本案ニ對シマシテ先日政府委員ノ御説明ノ時ニ株式會社ノ本來ノ性質ト致シマシテ、株主ノ總意ヲ尊重スベキモノデアルト云フ御説明ガアリマシタ、本案ノ第四條關係、更ニ公告及ビ財産目錄其ノ外ノ各書類ニ對スル謄本抄本ノ交付若シクハ備付ケ、又第七條ノ會社ノ合併又ハ資本ノ減少ノ場合ニ於ケル債權者ニ對シテ爲スベキ催告、是等ノ點ハ株主ノ權利ヲ尊重スルト共ニ會社ト取引スル第三者及ビ會社ニ對スル債權者ノ保護、更ニ會社ノ信用ヲ維持致シマスル爲ニ極メテ重要ナ點トシテ、現行法ニ於テソレノ之ニ關スル規定ヲ設ケテアルノデアリマス、從ツテ之ニ對スル除外、時局ノ情勢ニ應ジマシテ除外例ヲ設ケルト云フコトモ已ムヲ得ナイコトト思フノデアリマスガ、是ハ緊要避クベカラザルモノニ限定スベキコトモ申ス迄モナイコトト存ズルノデアリマス、本法案ニ於キマシテ勅令ニ讓ラレマシタル其ノ點ニ關シテ、

先般御示シナリマシタル司法省試案ノ勅令案、是ハ只今申述ベマシタル趣旨ニ則リマシテ、極メテ慎重ノ態度ヲ以テ最小限度ノ除外例ヲ設ケラレタコトモ只今私ハ之ヲ諒スル譯デアリマス、然ラバ此ノ勅令案ニ限定シテ容易ニ其ノ範圍ヲ擴充スルコトヲ避ケネバナラスコトモ申ス迄モナイコトト存ジマスルガ、サウ致シマスレバ、是ハ法律トシテ規定スベキモノデアツテ、之ヲ勅令ニ讓ラレタ理由ハ、其ノ點ドウモハッキリ致シマセヌノデアリマス、本法案ノ第五條ノ場合、是ハ今後ノ經濟界ノ情勢ニ依リマシテ、更ニ他ノ會社ヲ規定スルヤウナ必要モアリマセウカラ、是ハモウ勅令ニ讓ルト云フコトモ相當ダト思ヒマスルケレドモ、其ノ他ノ場合ニ於キマシテハ、大體御示シナリマシタル勅令ノ御試案ニ於キマシテ、其ノ限度ヲ超エルコトハ如何ト思フノデアリマスルカラ、直チニ法律トシテ御決定ニナツテモ差支ナイヤウニ存ズルノデアリマスガ、私認識不足ノ爲ニ何ダカ、法律ヲ當然決定スベキモノヲ特別ノ必要ガナクシテ勅令ニ讓ラレルト云フコトハ、私共ノ審議權ヲ狹メラレルヤウナ感ジテ持ツノデアリマス、其ノ點一應御説明ヲ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(大森洪太君) 御説明尤モニ拜承シタノデアリマス、只今御審議ヲ願ツテ居リマスル會社等臨時措置法案ニ於キマシテ、多クノ事項ガ勅令ニ讓ラレテ居ルノデアリマスノデ、其ノ是非ニ付キマシテ、只今特ニ第六條關係ヲ主トシテ仰セニナツタヤウニ承ツタノデアリマス、仰セノ通りニ、第六條關係ノ如キハ之ヲ法律事項トスルノハ最モ望マシイコトト存ジマス、又第六條關係ノ如キハ之ヲ法律事項トシテ規定スルコト決シテ困難ナルモノトハ存ジナイノデアリマス、更ニ又只今御示シノヤウニ、此ノ簡素化タル制限ハ十分ニ守ルベシトノ御趣旨モ私共極メテ御同感デアリマス、併シ此ノ戰爭ノ推移ニ依リマシテドウ云フヤウナ事態ガ起ツテ參ルカ、私共豫想ノ出來ナイ點ガ多クアルノデアリマス、今日ノ處只今申述ベマシタル範圍ニ固ク限定シタイト存ジテ居リマスケレドモ、或ハ事態變化ノ如何ニ依リマシテハ、幾分ノ擴張ヲシナケレバナラスコトモ豫想シナケレバナラナイト存ズルノデアリマス、デアリマスルカラ、制限ハ固ク守ルト云フ信條ヲ維持シツ、而モ尙且多少ノ餘裕ヲ存シテ置クコトガ今日必要ダラウト思ヒマシテ、サウシテ勅令事項ニ致シテ譯デアリマス、右ノ事情御了承ヲ願ヒタイノデアリマス

○山隈康君 只今御尋ヲ致シマシタノハ主トシテ第六條デアリマスルケレドモ、第四條ノ場合モ同様デアリマス、株主ノ利害ニ重大ナル影響ヲ及ボス事項ノ勅令ヲ御決定ニ相成ルノデアリマス、之モ司法省ノ御試案ノ事項ガ盡キテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、唯法律ヲ決定シ得ラレル所ノ、サウ大シタ支障ノナイ事柄ヲ勅令ニ讓ラレマシテ、只今仰セノ如ク、時局ノ更ニ變轉ニ依ツテ今日豫想シタ以上除外例ヲ擴充セネバナラス、其處ニ若干ノ危険ヲ私共ハ感ズルノデアリマス、此ノ點ニ付テ最善ノ注意ヲスルト云フ思召ハ了承致シマス、唯近時ドウモ勅令命令ニ讓ル事項ガ多クテ法律自體ノミニ於テハ私共審議ヲ爲ス上ニ十分了承致シ兼ネル點ガアリマス、併シ只今ノ御説明デ了承致シマシタ、此ノ七條ノ場合ニ於ケル「勅令ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトニ對シテ、大體司法省ノ御試案ヲ得マシタナラバ一應拜見シタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 只今ノ第七條ノ關係デアリマスルガ、御尋ノ趣旨ハ主トシテ前回御配付ヲ致シマシタ案ノ第二號、第三號關係ガラウト存ジマスルノデアリマスルガ、此ノ第二號、第三號關係ニ付キマシテハ御承知ノ通り法定期間ガ三箇月ニナツテ居リマスルケレドモ、今日ノ此ノ態勢ニ於キマシテ三箇月ノ期間ガ餘リニ長キニ過ギルヤニ考ヘルノデアリマス、先ヅ一箇月ノ所ニ限定シタイト司法省デハ考ヘテ居ルノデアリマス、尤モ之ニ付キマシテハ色々監督ヲシテ居リマスル官廳、ソレ等カラ注文ガアリマシテ、果シテ一箇月ト云フコトニ決マルカドウカハ今日明確ニ御約束ハ出來マセヌケレドモ、先ヅ大體ニ於テ左様ナ方法ヲ繼續ラウカト存ジテ居ル次第デアリマス

○内田重成君 今會社等臨時措置法ニ付テ山隈サンカラ御尋ニナリマシタコトニ續イテ御尋ニ致シタイト思ヒマスガ、此ノ第六條ノ規定ノ「機密ノ保持其ノ他公益上ノ理由ニ

依り勅令ヲ以テ別段ノ定メ爲スコトヲ得」ト云フ規定ガアリマス、其ノ場合ニ於テ機密ノ保持ト申シマスノハ、是ハ會社自身ノ機密ノ問題デナク、國家機密又ハ之ニ類スル機密保持ハ必要デアラウラウト思フノデアリマスガ、左様ニ解釋シテ宜シイノデアリマスガ、ソレカラ次ニ其ノ他公益上ノ理由ト云フコトハ、是ハドウ云フ場合ヲ豫想サレテ居ルノデアリマスルカ、之ヲ一ツ、此ノ六條ノ機密保持、其ノ他公益上ノ理由、此ノ解釋ヲ伺ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 第一點ニ付キマシテハ御示シノ通りデアリマス、會社自身ノ機密デナク國家ノ機密ヲ指ス趣旨デアリマス、第二ノ公益上ノ理由デアリマスガ、今日主トシテ考ヘテ居リマスノハ御承知ノ紙ノ問題デアリマス、紙不足ノ折柄デアリマスカラ、此ノ紙ノ濫費ヲ相當制限スルノガ、今日當面ノ問題デアラウト思フノデアリマス、是ガ一ツ、ソレカラ御承知ノヤウニ、是ハ主ニ銀行ニ限ル問題デアリマスケレドモ、其ノ公告ニ於キマシテ、今日カラ申シマスルト必要ヲ越エタヤウナ事項ヲ掲ゲマシテ、サウシテ不當ノ競争ヲスルト云フ弊ガ尙アルヤニ承ッテ居ルノデアリマス、即チ公益上ノ理由トシテ今日直チニ當面ノ問題トシテ考ヘテ居リマスノハ、紙ノ濫費ヲ防グト云フコトト、業者間特ニ銀行業者間ニ於テ不當ノ競争ヲ助長スルノ弊ヲ矯メタイ、此ノ二點デアリマス

○内田重成君 第五條ノ關係ニ於キマシテ勅令案ニ於テ御示シニナッテ居リマス第一點ノ、勅令ヲ以テ定ムル株式會社ヲ差當リ左ノ諸會社ヲ考慮スルコト、日本興業銀行、日本勸業銀行、日本發送電株式會社、東洋

拓殖株式會社、北支那開發株式會社、此ノ數會社及數銀行ニ限定ニ相成ッテ、差當リ是等ヲ考慮スルト云フコトニナッテ居リマスガ之ヲ特別ニ斯クノ如ク御限定ニナッテ居リマス趣旨ハ、是等ノ銀行又ハ會社ニ付テノ特殊性ヲ御考ニナッテコトト考ヘルノデアリマスガ、主トシテドウ云フ點ニ是ハ著眼ノ要點ガアルノデアアルカト云フコトヲ一言伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(大森洪太君) 仰セノ通り是等ノ銀行ノ特殊性ニ鑑ミタコトハ固ヨリデアリマス、申ス迄モナク十分ナル監督ヲ受ケテ居ルノデアリマスカラ、相當程度信頼シテ宜カラウト云フノガ第一ノ問題デアリマスケレドモ、之ト併セテ社債ヲ發行シテ居リマスル其ノ額ニ付テ種々檢討ヲ致シマシタガ、茲ニ掲ゲマス會社ハ格段ニ社債ノ額ガ多イノデアリマス、即チ社債ノ額ノ多イモノカラ拾ツタノデアリマシテ、然ラバ何レノ限度トスベキカト云フ問題ニ付キマシテ、更ニ二三ノ會社ニ付テ研究ヲ要スルヤニ存ズルノデアリマス、デアリマスカラ茲ニ掲ゲマシタ會社ヲ先ヅ適用スベキモノト致シマシテ、其ノ次ニ之ニ類スル、即チ是程デハナイガ、社債ノ額ガ相當多イ二三ノ會社ニ付テ後ニ考慮ヲシタイ、斯様ニ存ジテ居ル次第デアリマス

○内田重成君 能ク分リマシタ、次ニ私ハ經濟關係則チノ整備ニ關スル法律案ニ付キマシテ御尋ネシタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) 宜シウゴザイマス

○内田重成君 此ノ經濟關係諸團體ニ關スル罰則整備ニ付テノ法律案ヲ御提出ニ相成

リマスルニ付テハ、是迄斯クノ如キ團體、營團、金庫又ハ是等ニ準ズルモノノ役員其ノ他ノ職員ノ、本法案ニ規定シテアリマスル主タル贈收賄等ノ事犯ニ付キマシテ、前年若シクハ數年來ノ統計的ノ御調司法省デハオアリデアラウト考ヘルノデアリマスガ、其ノ事犯ノ年度々々ノ數デアルトカ、若シクハ事犯ノ種類又ハ之ニ對スル制裁等ニ付キマシテ、既ニ御調査ノモノガ御手許ニオアリデゴザイマスルナラバ、御示シテ願ヒタイト考ヘルノデアリマスルガ、只今迄頂戴致シマシタ參考資料ノ中ニハチヨット發見ヲ致サヌノデアリマス、何かサウ云フ點ニ付キマシテノ御調ハゴザイマセヌデセウカ

○政府委員(池田克君) 經濟團體ノ役員ノ瀆職ノ事犯ニ關シマスル調査デゴザイマスガ、御承知デモゴザイマス通り、經濟統制ガ本格的ニ行ハレルヤウニナリマシタノハ昭和十五年デアリマス、昭和十五年以來ノ大體ノ概況ヲ見テ居リマス、昭和十五年ニ於キマシテ七名バカリデゴザイマス、更ニ昭和十六年ニナリマシテ十名、昭和十七年ガ四十九名、昭和十八年、昨年度ガ九十二名、是ダケノ人員ヲ檢事局ニ於テ受理致シテ居ルノデゴザイマス、而シテ此ノ昭和十七年ニ付テ申シマスルト、四十九人檢事局デ受理致シマシタ内四十二人裁判所ノ方ニ起訴ヲ致シテ居リマス、其ノ起訴ノ内譯ヲ申上ゲマス、十八名ニ付テ豫審ヲ求メ、二十四名ニ付テ直接ニ公判ヲ請求シテ居リマス、昨年度十八年度デゴザイマスガ、此ノ九十二名ヲ受理致シマシテ、其ノ内七十九名ニ付テ起訴ヲ致シテ居リマス、其ノ起訴ノ内譯ハ豫審ヲ求メマシタモノガ四十

一名、直接公判ヲ請求致シマシタモノガ三十八名、斯様ニ處理ノ狀況ニナッテ居リマス、從ヒマシテ昨年度ニ付テ申上ゲマスレバ、檢事局ガ受理致シマシタモノノ中九割弱ノモノニ付キマシテ起訴ヲ致シテ居ル、斯様ニ處理ノ狀況ニナッテ居リマス、サウシテ此ノ役員ノ瀆職ノ當該ノ適用法條デゴザイマスルガ、何ト申シマシテモ、國家總動員法、ソレカラ輸出入品臨時措置ニ關シマスル法律、臨時措置法、是等ガ中心的ノ根幹ヲ成ス法律デゴザイマスノデ、從ヒマシテ國家總動員法ノ四十六條、臨時措置法ノ九條、之ノ適用ヲ致シマシタモノガ大多數ヲ占メテ居リマス、其ノ外ニ工業組合法ノ四十四條、商業組合法ノ四十四條ノ瀆職ノ規定ヲ適用シテ居ルモノガ或程度ニ於テ存在シテ居ルノデゴザイマス、尙各瀆職ヲ問ハレマシタ各被疑者、被告人ノ所屬ノ團體ニ付テ申上ゲマスルト、一番多數ヲ占メテ居リマスノハ各種ノ工業組合聯合會デゴザイマス、其ノ他各種ノ統制會社、各種ノ協議會、更ニ又各種ノ商業組合、或ハ工業組合、其ノ他産業組合聯合會、斯ウ云ツタヤウナ團體ガソレノ當該關係者ノ所屬スル團體ニナッテ居リマス、尙關係者ノ當該團體ニ於キマスル地位ニ付テ申上ゲマスルト、昨年度ニ付テ申シマスレバ、九十二名ノ中團體ノ役員デアリマシタ者ガ二十四名、其ノ他ノ職員ニナッテ居リマス者ガ六十八名、更ニ之ヲ内譯ヲ申上ゲマスルト、役員ノ中デ組合長又ハ理事長デアッタ者ガ八人、取締役或ハ支配人ト云フ地位ニアリマシタ者ガ十五名、理事ノ地位ニアリマシタ者ガ一名、職員ノ方デハ一番多ウゴザイマスルノガ検査員或ハ技手、是ハ六十八名ノ中デ五十一名ニ及

シテ居リマス、其ノ他書記、事務員ガ十二名、主事或ハ主事補ガ三名、サウ云ツタヤウナ大體ノ調査ノ結果ニ相成ツテ居リマス、而シテ此ノ濱職ヲ政テスルニ至リマシタ犯罪ノ原因ト致シマシテ、検事局ニ於テノ調査ノ結果ニ依リマスルト、昨年度九十二名ノ中デ所謂利慾ノ爲ニ犯シマシタ者ガ十七名、ソレカラ遊興費ヲ抽出スル爲ニ犯シマシタ者ガ二十二名、贈賄者側ノ誘惑ニ陥リマシタ者ガ二十九名、ソレカラ收賄ヲ爲シマスルコトヲ、何ト申シマスルカ、役得ト心得テ居ルト云フヤウナ所カラ犯シマシタ者ガ十八名、其ノ他生活難ニ因リマスル者ガ三名ト云フ風ナ大體ノ調査ノ結果ニナツテ居リマス、生活難デゴザイマスルカ、或ハ遊興費ノ抽出ノ爲、斯様ナモノガ相當ニゴザイマスルノハ、是ハ先程モ御説明申シマシタ通りニ、下級ノ職員ニ相當ニゴザイマスモノデスカラ、サウ云フ風ナ事實關係ガ違反ノ上ニ於テモ反映シテ居ル爲デハナカラウカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、大變簡單デゴザイマスケレドモ、一應調査ノ結果ニ付テ御説明申上ゲマシタ

○内田重成君 大分分リマシテ有難ウゴザイマスルガ、其ノ犯行ノ内容ガドウ云フ種類ノ内容デアルト云フコトハ、概論的デ宜シイノデアリマスル、一々被告事件ノ異ルニ從ツテ無論内容ハ變テ居ルコトデアリマセウガ、概觀的ニ、例ヘバ變應等ガ多數デアルトカ、又ハ相當程度ノ現物給與ガ行ハレテ居ルトカ云フヤウナ犯罪内容ノサウ云フ點ニ付キマシテ、尙御願ニナツテ御説明ノ出來マスル範圍ノモノガアリマスレバ伺ヒタイト思ヒマス、是等ハ尤モ斯ウ云フ經濟團體ニ於テ行ハル、犯行ノ上ニ於テ、我々

ノ關心ヲ拂フベキ場合ガ、其ノ如何ニ依ツテ異ルト考ヘルノデアリマス、單純ニ變應ヲ受ケルトカ云フヤウナモノハサウ大シタコトデモナイカモ知レマセウガ、現物ノ授受ヲ爲ストカト云フヤウナコトハ、斯ウ云フ機關ヲ利用シテ其ノ間ニ非常ナ弊害ヲ生ゼシムル譯ニナルノデアアル、其ノ犯行ノ内容ガ承リタイト考ヘルノデアリマス

○政府委員(池田克君) 御答へ致シマス、御承知デモゴザイマス通りニ、經濟團體ガ今日何レモ統制事務、或ハ統制ノ爲ニスル經營ノ事務ヲソレノ擔當スル、左様ナ關係モゴザイマシテ、先程御説明申上ゲマシタ九十二名ニ付テ、ドウ云フ風ナソコニ請託行爲ナドガ行ハレルカト云フ點ニ付テ、檢事局ノ調査ノ結果ニ依リマスルト、矢張り最モ多數ヲ占メテ居リマスルノガ、色々ナ物資ノ検査、價格ノ査定、サウ云フ點ニ付テノ便宜ヲ圖ツテ貰ヒタイ、何トカ寛大ナ査定、有利ナ査定、検査ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ物資ナドノ検査、査定ニ關シマシテ請託行爲ガ行ハレルノデアリマス、其ノ他色々配給ナリ何ナリニ付キマシテ便宜ノ處置ヲ採ツテ貰ヒタイ、成ルベク自分ノ方ニ澤山廻シテ貰ヒタイ、又時間外ニ何トカヤツテ貰ヒタイ、扱ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ風ナ意味ノ取扱上ノ便宜ヲ得タイト云フヤウナコトガ請託ノ原因デアリマス、ソレガ爲ニソコニ濱職ガ行ハレル、大體斯ウ二ツアルト思ヒマス、サウシテ其ノ收賄ニ何ガ用ヒラレルカト申シマス、是ハ固ヨリ大數ガ現金デゴザイマス、九十二名ニ付テ申上ゲマス、大體一人平均一千圓位、下級ノ職員ナドモゴザイマスルガ、一番多額ノモノデゴザイマス、昨年豫審ヲ求メマ

シタ或洋紙配給統制會社ノ社長ノ地位ニアル方デアリマスガ、現金三十萬圓ガマアノ一番多額デゴザイマス、大體平均シマスト一人二千圓位ノ現金ノ授受、其ノ次ニ多數ヲ占メテ居リマスルノガ、ドウシテモ變應デゴザイマス、變應ノ方モ一人當リ最低ガ百圓、最モ多イモノガ二千圓、三千圓ト云フ程度ニ相成ツテ居リマス、兎ニ角現金ト變應ガ主タルモノデアリマス、其ノ外相當ニ高價ナ絨氈デゴザイマス、或ハ家具類デゴザイマス、或ハ書畫類、サウ云フモノノ授受ガ行ハレテ居リマスケレドモ、是ハ比較的少ナウゴザイマス、只今申上ゲマシタ通り最モ多イノハ現金、サウシテ變應、斯様ナ關係ニ相成ツテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 茲ニ諸君ニ御諮リ致シマスガ、經濟關係罰則ノ整備ニ關スル法律案ニ聯關致シマシテ、委員外ノ藤井貴族院議員カラ政府ニ對シテ御質問ヲサレタイト云フ御申出デゴザイマシタガ、御許シシテ差支ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵保科正昭君) デハドウゾ……

○委員外議員(子爵藤井兼直君) 經濟關係罰則ノ法案ニ直接關係シテハゴザイマセヌガ、統制經濟ノ犯罪ニ付キマシテ御質問申上ゲタイト思ヒマス、統制經濟ノ犯罪ガ多クノ場合ニ於キマシテ、其ノ犯罪ノ領域ガ甚ダ擴大致シマシテ、且完全ニ其ノ犯罪ノ行爲ガ完了致シマシテカラ後ニ其ノ處置ガ行ハレルノガ常デゴザイマス、例ヘテ申シマス、昨年京都、大阪、神戸ニ於キマシテ「アルミ」ノ横流レガゴザイマシタ時ニ、其ノ「アルミ」ノ先ヅ關ガ行ハレマシテ、其

ノ間ニ依ツテ行ハレマシタ「アルミ」ノ家庭用品ノ製造ガ行ハレマシタ、其ノ製造サレマシタルモノガ卸賣ヲサレマシタ、其ノ卸賣ヲサレマシタルモノガ小賣ヲサレマシタ、サウシマシテ大體四十萬圓以上ノ賣上高ヲ致シマシタ後ニ、初メテ刑事處置ガ行ハレルト云フ事情デゴザイマス、就キマシテハ、其ノ當時、昨年ノ夏頃デゴザイマシタ、司法省ニ於カレマシテモ、各會社ノ統制會、或ハ各會社ノ役員職員ヲ直チニ司法省ノ名譽職トシテ委嘱サレマシテ、犯罪ノ發生地デアリマスル所ノ會社内ニ於キマシテ、司法省ノ名譽職トシテ其ノ役職員ヲ囑託ナサイマシタ、サウシテ其ノ犯罪ヲ防止ナサイマス、御考ガアルカノヤウニ新聞紙デ拜見致シマシタノデゴザイマスガ、此ノ御處置ハ大變結構ノコトト存ジマスケレドモ、ドウノ程度迄御實行ニナツテ居リマスレドモ、ドウノ程度迄御實行ニナツテ居リマスレドモ、若シ御實行ニナツテ居リマスレバ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、大阪朝日新聞デ拜見致シマシタ、昨年ノ夏頃デゴザイマス

○國務大臣(岩村通世君) 只今御話ノゴザイマシタ司法省カラ名譽職トシテ囑託ヲシタト云フコトハ、私初メテ伺ツタノデ、調査ヲ致サナケレバ御答ガ出來マセヌガ、但シ斯ウ云フ考ヲ私ハ前カラ持ツテ居リマス、何レノ犯罪デモ同ジデアリマスケレドモ、殊ニ此ノ經濟事犯ノ如キ、最近戰爭ノ爲ニ必要ナ統制ガ行ハレテ、ソレニ違反シタ者ハ犯罪トナル、斯ウ云フ新シイ形態ノ犯罪デアリマスカラ、先ヅ指導ヲ良クシテ、指導ヲ十分ニシテ、ドウシテモ其ノ指導ニ從ハナイト云フコトニナレバ、初メテコ、デ檢擧ヲシナケレバナラヌ、指導ヲ行ハナイ檢

舉ト云フモノハイケナイ、檢舉ノナイ指導ト云フモノハ效力ガナイ、私ハサウ云フ考デ今日迄經濟事犯ト云フモノハ處置スベキモノデアルト考ヘテ參ツテ居ル譯デアリマス、左様ナ關係デ、毎年此ノ司法記念日ト云フモノガゴザイマシテ、其ノ際ニ出來ルダケ業界ノ人等ニモ集ツテ戴イテ、膝ヲ交ヘテ憲法精神ノ昂揚ト云フコトニ努メテ參ツタノデアリマス、或ハサウ云フ際ニ、記念日ニ御出デテ願ツテ、互ニ經驗知識ヲ持寄ツテ、經濟犯罪ノ絶滅ト云フコトヲ圖ル爲ニ御相談ヲシタト云フヤウナコトハアラウカト思ヒマス、名譽職トシテ囑託ヲシタト云フヤウナ事柄ハ私ハマダ承知シテ居リマセヌ

○委員外議員(子爵藤井兼誼君) 名譽職トシテ囑託ヲシヨウト云フヤウニ新聞ニ出テ居リマシタガ、能ク分リマシタ

○國務大臣(山根村通世君) 或ハ司法關係ノ、例ヘバ地方ニハ司法保護委員ト云フ有力ナ方ガゴザイマス、サウ云フヤウナ方々ガ集ツテ、個人的ノ會合デ、ドウカシテ經濟犯罪ト云フモノヲ絶滅シタイト云フヤウナコトデ、サウ云フヤウナ團體デ話ヲシテ居ルト云フコトハアルカモ知レマセヌガ、司法省ト致シマシテ、サウ云フ方ヲ特ニ名譽職トシテ囑託トスルト云フヤウナ考ハ持ツテ居リマセヌ

○委員外議員(子爵藤井兼誼君) 有難ウゴザイマシタ、能ク分リマシタ

○小山松吉君 經濟關係則ク整備ニ關スル法案ノ第二條デスガ、チヨット讀ンデ見テ疑ガ起ツタカラ御尋ヲ致シマス、第二條ノ二行目ノ所デ「統制ヲ目的トスル法令ニ依リ統制若ハ統制ノ爲ニスル經營ヲ爲ス會社

若ハ組合」トアリマスガ、是ハ讀ミヤウデスガ、「統制ヲ目的トスル法令ニ依リ統制」是ハ何處ヘ續クノデスカ、統制會社ト續クノデスカ、……「統制ヲ爲ス會社」ト續クノデスカ、「若ハ統制ノ爲ニスル經營」ト二ツアリマスガ、是ハドウ云フ風ニ讀ミマスカ

○政府委員(池田克君) 只今御尋ノ通りニ、是ハ統制ヲ爲ス會社若シクハ統制ヲ受ケマスル會社、斯様ニ讀ム趣旨デゴザイマス、之ノ用例ト致シマシテハ、國家總動員法ノ第十八條、ソレカラ讀職ニ關シマスル國家總動員法ノ四十六條ニ用例ガゴザイマスモノデスカ、其ノ用例ニ做ツタ次第デゴザイマス

○小山松吉君 統制ヲ爲ス會社ト云フノハ分ツテ居ルノデスカ、「統制ノ爲ニスル經營ヲ爲ス會社若ハ組合」ト云フノハドウ云フモノデアリマスカ、御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 此ノ統制ノ爲ニスル經營ヲ爲ス會社ト致シマシテハ、抽象的ニ申上ゲマスルト、各種ノ物資配給統制ニ依リマスル指定會社ガ爲シマスル詰リ一手買取、一手販賣、斯ウ云フヤウナモノガ當ルカト思ヒマス、之ヲ具體的ニ申上ゲマスルト、法律ニ依リマシテ設立サレテ居リマスル經營會社ト致シマシテハ、臨時肥料配給統制法ニ依ル受命會社トシテノ有機肥料配給統制株式會社、更ニ輕金屬製造事業法ニ依ル受命會社トシテノ帝國輕金屬統制株式會社、斯様ナモノガ當ルカト思ヒマス、ソレカラ尙國家總動員法ニ基キマシテ勅令ガ出テ居リマス、例ヘバ配電統制令、或ハ水産統制令、更ニ典型的ノモノト致シマシテハ、昨年ノ十一月中旬カラ施行サレテ居リ

マスル統制會社令、是等ニ依リマシテ各種ノ統制會社、或ハ配電株式會社、帝國水産統制株式會社、斯様ナモノガ設立サレテ居リマスルガ、是等ハ何レモ統制ノ爲ニスル經營ヲ爲シテ居ルモノデアリマス

○小山松吉君 サウ致シマス、法令ノ中ニハ、統制ノ爲ニスル會社デアルト云フヤウナコトガ一目シテ直チニ分ルヤウナ規定ハナイノデスカ、統制會社ト云フノハマア一應分ツテ居ルノデスカ、統制ヲ爲ス會社デナクシテ、統制ノ爲ニスル經營ヲ爲ス會社ト云フノデアリマスカラ、統制ニ付テハ問接ナ事業ヲシテ居ル會社ト思ハレルノデスネ、是ハ何カ一目シテ分ルヤウナ規定ガドコカニアリマスカ

○政府委員(池田克君) 是ハ國家總動員法ノ實ハ術語ニナツテ居リマシテ、統制ノ方ハ、何ト申シマスカ、上下ノ關係ニ於テ一種ノ權力關係化スル場合デアリマス、例ヘバ生産ニ關シマスル指示、或ハ原材料ノ割當ト云フ風ナ、權力關係ノ出マス場合ノ統制ヲ爲ス場合、統制ノ爲ニスル經營ノ方ハ、統制ノヤウニ權力關係ニ立チマセヌデ、自ラ物資ノ蒐荷配給等ノ事業經營ヲ致シマス、其ノ結果ガ延イテ經濟統制ニ役立つト云フ風ナ意味ガアル、是ハ結局ソレノ統制法令ニ依リマシテ、自カラ其ノ法令ニ基イテ或ハ其ノ新設サレテ居リマスル會社ナリ組合ナリガ、統制ノ爲ニスル經營ヲ爲スコトヲ目的トシテ居ルト云フ風ナコトニナルダラウカト思ヒマス、併シナガラ、ソレデハ極メテ不明ニナルコトヲ心配サレル譯デゴザイマスノデ、ソコデ此ノ法案ニ於キマシテ、ソレノ會社、或ハ組合、或ハ是等ニ準ズルモノニ付キマシテハ勅令ヲ以テ明確ニ

スル、斯様ナ趣旨デゴザイマス

○小山松吉君 斯ウ云フヤウナモノハ勅令ヲ以テ明カニナルト云フコトデアリマスカラ、是デ了承致シマシタガ、モウ一ツ御尋ネシタイノハ、私ハ分ラナイカラ御尋ネスルノデアリマスガ、經濟關係則ク整備ニ關スル法律案參考資料ニ表ガ澤山アリマスガ、第二ノ統制經濟關係演職一覽表、括弧整備豫定案トアリマスネ、其ノ中ニ、上方一、二、三トアツテ、刑法ノ演職規定ノ適用アルモノ、經濟關係則ク整備ニ關スル法律第二條ノ適用アルモノト云フノハ分ラテ居リマスガ、三ノ演職規定ナキモノト云フノハ、國民貯蓄組合法ダケ一ツシカナイノデスカ

○政府委員(池田克君) 御尋ノ整備豫定案ノ三ノ、演職規定ナキモノト致シマシテ掲ゲラレテ居リマスルノハ、國民醫療法ニ依リマス日本醫藥團、ソレカラ商工經濟會法ニ依リマスル商工經濟會、ソレカラ國民貯蓄組合法ニ依リマスル國民貯蓄組合、或ハ納稅施設法ニ依リ納稅團體、是ダケハソレゾレノ團體ノ性格ナリ、或ハ任務ナリ、事業ノ實體カラ見マシテモ、此ノ勅令デ指定スル際ニハ、是ダケノモノハ先ヅ除外スルト云フ趣旨デゴザイマス

○小山松吉君 サウスルト、ズット筋ガ引イテアル國民貯蓄組合法ダケハナイノデスネ

○政府委員(池田克君) 左様デゴザイマス、國民醫療法以下デゴザイマス

○小山松吉君 分リマシタ、ソレカラモウ一ツ伺フノデスカ、此ノ整備豫定案ニ依リマス、此ノ法案ガ通過シテモ、只今御示シノ演職規定ナキモノト云フノハ、結局演

職規定ヲスル必要ガナイト御認メニナツタ部分デアリマスカ、此ノ法案ガ成立シマシタ後モ此ノ四ツノ、國民醫療法外三ツノ法律ハ、續職規定ヲ設ケル必要ガナイト御認メニナツタモノデスカ

○政府委員(池田克君) 今日ノ狀況ノ下ニ於キマシテハ、勅令指定ノ際ニハ除外スルコトガ相當ダ、併シナガラ今後ニ於キマシテ、或ハ續職規定ヲドウシテモ置カナケレバナラスト云フ風ナ必要デモゴザイマスレバ、其ノ時ニ考慮スルト、斯様ナ趣旨デゴザイマス

○小山松吉君 分リマシタ、尙御尋ネ致シマスガ、同法案ノ第七條デアリマス、第七條ニハ前回ノ御説明ニ依リマシテ「人若ハ其ノ使用人ニシテ當該事務ニ從事スル」ト云フ、人ト云フノハ個人デアルト云フ御説明ガアツタノデアリマスガ、法人デナイ場合ノ、個人ノ場合ニ於キマシテハ、其ノ使用人ノ中ノ家族等ノ從業者ハドウ云フ風ニ御認メニナツテ居リマスルカ、家族ト云フコトニナツテ仕事ヲシテ居リマスルト、矢張りソレハ使用人ト認メル譯デアリマスカ

○政府委員(池田克君) 家族ハ使用人中ニ含マナイ趣旨デゴザイマス

○小山松吉君 サウシマス、家族ガ當該事務ニ從事シタ時分ニハ、從業員ト認メナイ譯デスカラ、罰則ノ適用モナイ譯デスネ、サウテ承シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(池田克君) 左様デゴザイマス、又代行ノ實際ニ於キマシテ、御尋ノヤウナ場合ハナカラウ、ナイヂヤナイカ、適用ノ餘地ガナイノヂヤナイカト、斯様ニ思ヒマス

○小山松吉君 私ノ御尋ネシマシタノハ鑑

業法其ノ他工場法デスカニ依リマス、戸主家族又ハ其ノ他ノ從業員ニシテ云々ト云フコトガアリマスカラ、サウ云フ點ニ於テ將來問題ガ起リハシナイカト思ッテ御尋ネシタノデス

○政府委員(池田克君) 此ノ第七條ノ規定ハ要スルニ行政犯デハゴザイマセヌノデ、自然犯デゴザイマスノデ、從ッテ轉嫁罰ト責任罰ト、勿論適用セシメル餘地ガナイトス様ニ存ジマス

○男爵奥田剛郎君 前ニ質問ガ出マシタコトデアリマスガ、訴訟費用等臨時措置法案ノ附則ニアリマス「戰時終了ノ際ニ於テ必要ナル經過規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トアル、此ノ事項ニ付キマシテ、前回政府委員カラ御説明ガアリマシタガ、勿論此ノ臨時措置法案ヲ廢スル場合ニハ、改メテ又法律ヲ要スル譯デアリマスカ、此ノ終了ノ際ニ必要ナル經過規定ト云フノハドウ云フヤウナコトニナリマスカ、チョット御示シテ戴キタイ

○政府委員(大森洪太君) 御審議ノ願ッテ居リマスル訴訟費用等臨時措置法案及ビ會社等臨時措置法案ハ戰時法デアリマシテ、其ノ趣旨ハ各其ノ第一條ニ明示サレテ居ルノデアリマス、戰時法デアリマスルガ故ニ、若シ附則ニ何等ノ規定ヲ設ケマセヌナラバ、戰時終了ト同時ニ其ノ法律ハ實質的ニハ效力ヲ失フダラウト思フノデアリマス、併シ左様致シマスルト、直グ戰時終了ト共ニ效力ヲ失ヒマスルト、訴訟費用等、若シクハ會社等、手續上相牽聯シマシタ場合、甚ダ不都合ナコトヲ生ズルノデアリマス、デアリマスルカラ、御指摘ノ經過法ニ依リマシテ、ドレダケ之ヲ繋グカト云フコトヲ

明カニシタイダケノ趣旨デアリマス、サウシテ此ノ經過規定ヲ謂ハバ惡用致シマシテ、不當ニ長ク此ノ規定ヲ持續セシムル趣旨ハ毛頭ナイノデアリマシテ、其ノ精神ハ、戰時終了ノ際ニ於テ云々ト云フ文句ニ現シテ居ル積リデアリマス、即チ繰返シテ申シマスルト、戰時終了ト共ニ當然無クナルノデハアリマスケレドモ、當然無クナツテ困ル場合ヲ豫想致シマシテ、其ノ繋ギノ規定ガケテ經過規定デ置カウ、斯ウ云フ積リデアリマス、尙御承知ノヤウニ司法關係ノ戰時法ニ於キマシテ、總テ斯様ナ經過規定ヲ持ッテ居リマスノデ、其ノ前例ヲモ踏襲シタ、斯様ニ御了知ヲ願ヒタイノデアリマス

○男爵奥田剛郎君 經濟關係罰則ノ整備ニ關スル法律案中ニアリマス職員ノ範圍ニ付テハ、前ニ説明ヲ承リマシタガ、日本銀行等ニ於ケル如ク、勅令ヲ以テ定メラレテアルモノハ別トシテ、然ラザル場合ハ前回御説明ノ總裁トカ副總裁、或ハ理事、評議員部長、課長、サウ云フヤウナ責任アル者以外、ソレ以下ノモノデ、勿論前回御示シマシタヤウナ小使トカ云フガ如キ、全ク機械的ナモノハ別トシテ、一定ノ範圍ノ職務ハ持ッテ居ル、併シ勿論決定權チンカハナイノダ、ト云フヤウナ事務員級ノ者モ此ノ職員ニ含マレル者ト心得テ宜シイデゴザイマセウカ、如何デスカ

○政府委員(池田克君) 全ク同趣旨デゴザイマス

○男爵奥田剛郎君 先程御質問ノアリマシタ經濟關係罰則ノ整備ニ關スル法律案參考資料中ノ、表ノ中ニアリマス國民醫療法其ノ他ノ續職規定ヲ要シナイト云フノハ、ドウ云フ理由カラデアリマスカ

○政府委員(池田克君) 只今御尋ノ點ニ付キマシテハ、先程モ御答ヘ申上ゲタノデゴザイマスガ、此ノ國民醫療法以下三ツノモノニ付キマシテ、此ノ法案ノ施行ノ際ニ勅令指定カラ除外スルト申シマスルノハ、今日ノ具體的ノ事情ヲ慎重ニ考慮致シマシテ、今日ノ程度ニ於テハ是ダケノ團體ニ付キマシテハ先ヅ續職規定ヲ設ケルノラ見合セルノガ相當ダ、斯様ナ根本的ナ立場ニ立ッテ居ルノデゴザイマスガ、更ニ其ノ立場ヲ裏付ケマスル根據ヲ致シマシテハ、例ハ國民醫療法ニ依ッテ設立セラレテ居リマス日本醫療團、是ハ實ハ此ノ經濟事業、經濟團體ト云ヘナイ點モアル、サウ云フ關係モゴザイマシテ、此ノ國民醫療法ニ於キマシテモ、特ニ日本醫療團トシテ、此ノ營團ト云フ風ナ表現ヲ避ケテ居ルノデゴザイマス、更ニ商工經濟會法ニ依リマスル商工經濟會ニ付テ申シマスレバ、御承知デモゴザイマス通りニ、是ハ經濟團體ノ單ナル横ノ連絡機關デゴザイマシテ、先ヅ商工經濟會ノ今日ノ法制的ナ性格、更ニ其ノ事業ノ實體カラ見マシテ續職規定ヲ設ケル迄ノ必要ハ今日ナイノヂヤナイカ、斯様ナ風ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、執レモソレノ實情ヲ具體的ニ考慮致シマシテ、暫ク此ノ四ツノモノニ付キマシテハ、勅令指定カラ除外スル、斯様ナ趣旨デゴザイマス

○男爵奥田剛郎君 國民醫療法ニ付テハ分リマシタガ、其ノ他ノ方ハ如何ナモノデゴザイマセウカ、其ノ他ノ三ツデゴザイマス

○政府委員(池田克君) 只今日本醫療團ト商工經濟會ニ付テ申上ゲマシタガ、其ノ他國民貯蓄法ニ依リマス國民貯蓄組合、或ハ納稅施設法ニ依リマス納稅團體、是等ハ

孰レモ今日具體的ナ實情ヲ慎重ニ考慮致シ
マシテモ、濱職規定迄モ設ケルト云フ、何
ト申シマスカ、ソコ迄ノ具體的ナ必要性ガ
ナインデハナカラウカト、斯様ニ考ヘマシ
テ、此ノ勅令指定カラ除外スルコトガ相當
ダト、斯様ニ考ヘタ次第デアリマス

ノデアリマス、承ル所ニ依リマスト、政府
ニ於テモ其ノ必要ヲ感ゼラレマシテ、之ニ
關スル調査ヲ進メテ居ラレ、既ニ一應ノ成
案ヲ得ラレタト承テ居ルノデアリマシテ、
定メシ今議會ニ之ニ關スル法律案ヲ御提出
ガアルモノト窃カニ私共待望シテ居タノデ
アリマスルガ、今日迄ノ處マダ御提出ガナ
イノデアリマス、是ハドウ云フ理由デアリ
マスルカ、ドウ云フ事情ガアルノデアリマ
スルカ、其ノ點ニ付テ一應此ノ際伺ツテ置
キイタノデアリマス

○委員長(子爵保科正昭君) 他ニ御發言ハ
ゴザイマセヌカ

○政府委員(大森洪太郎) 只今御示シニナ
リマシタ不正配給ノ問題デアリマス、世上
往々ニシテ此ノ問題ニ付テ遺憾ノ事例ノア
ルコトハ私共モ見聞シテ居ル所デアリマス、
又不實ノ申告ニ付キマシテモ、其ノ例決
シテ絶無デナイトコト全ク御示シノ通りデア
リマス、此ノ間司法省內ニ於キマシテ御承
知ノ經濟關係則調査委員會ニ於キマシテ、
此ノ二點ニ對スル諮問ヲ致シマシタ處、極
メテ嚴重ナル制限ノ下デアリマシタケレ
ドモ、是等二點ニ付テ適當ナル刑罰規定ヲ
設クベシトノ答申ヲ得タノデアリマス、ソ
レニ基キマシテ司法省ト致シマシテ事務的
ニ研究調査ヲ致シテ居リマス、併シ考ヘテ
見マスルト、規定ノ致シ方ニ依リマシテハ、
極メテ廣汎ニナリ易イ虞モアリマシテ、私
共種々考慮ハ致シタノデアリマス、ケレド
モ、今日經濟ノ統制ガ稍、習熟ヲ致シマシテ、
漸ク其ノ緒ニ就イテ來タト云フヤウニ存ズ
ルノデアリマシテ、此ノ際暫ク其ノ實績ヲ
見テ、然後ニ斯カル規定ヲ設クベキカ否
カヲ決スルコトガ宜クハナイカト云フコト
ガ一ツ、ソレカラ又斯様ニ規定ヲ今日此ノ
際ニ提案スルコトソレ自體ガ民間ニ甚シキ何

○次田大三郎君 本案ノ内容ニ關スルコト
デハゴザイマセヌカ、經濟關係則ノ整備
ニ關スル法律案ニ關聯シテ質問致シタイノ
デスガ宜シウゴザイマセウカ

等カノ影響ヲ及ボスノ虞ガナイカ、之ヲモ
考慮シナケレバナラナイノデヤナイガラウ
カト云フヤウナ事情モアリマシテ、暫ク其
ノ提案ヲ見合スコトニ決定ヲ致シマシタ、
左様ナ關係デアリマシテ、御指摘ノ二點ニ
付キマシテ將來之ヲ提案スルノデアアルカ、
或ハシナイノデアアルカト云フコトハ、固ヨ
リ今日明言スル程度ニハ至ツテ居リマセヌ、
尙暫ク調査研究ヲ續ケテ見タイ、斯様ニ存
ジテ居ル次第デアリマス、事情ハ以上ノ通
リデアリマス

○委員長(子爵保科正昭君) 宜シウゴザイ
マス

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイモ
ノト認メマス、就キマシテハ議題トナツテ
居リマス三案ヲ一括致シマシテ、是等ノ討
論採決ニ移リタイト存ジマス、先ツ討論ニ
付キマシテ御發言ヲ願ヒマス

○次田大三郎君 私人物資ノ配給上ノ不正
行為ヲ取締ル刑罰規定ヲ設クル必要ハアリ
マセヌデセウカト云フ質問ヲ致シタイノデ
アリマス、御承知ノ通り統制團體ノ役員
ヲ始メ、物資ノ配給其ノ他ノ統制關係事務
ニ從事スル者ノ物資ノ不正配給、其ノ他ノ
不正行為ニ付テハ、今日ノ處刑罰規定ガナ
イノデアリマス、又消費者ノ方ノ側ニ於キ
マシテ不實ノ申告ヲスルトカ、其ノ他ヲ不
正行為ヲシタ場合ニモ同様に罰規定ガナイ
ノデアリマス、而モ斯クノ如キ不正行為ガ
世上決シテ絶無デナイト云フコトハ申上グ
ル迄モナイコトデアリマス、此ノ事ハ其ノ
行為自身ガ非常ニ不都合ナコトデアアルノミ
ナラズ、其ノ影響スル所ガ極メテ大キイノ
デアリマシテ、例ヘバ其ノ爲ニ國民ノ間ニ
不平等ノ感情ヲ激發致シマシテ、延イテ
ハ配給制度其ノモノニ對スル不平等不滿ヲ生
ズル虞モ多分ニアルト思ハレルノデアリマ
ス、從ツテ是等ノ行為ヲ取締ニ付テモ、速カ
ニ立法的措置ヲ講ズル必要ガアルト存ズル

○小山松吉君 三案共ニ可決スベキモノト
致シマシテ贊成致シマス

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイト
認メマス、三案共ニ可決致スコトニ御異議
アリマセヌカ

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイト
認メマス、三案共ニ可決致スコトニ御異議
アリマセヌカ

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイト
認メマス、三案共ニ可決致スコトニ御異議
アリマセヌカ

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイト
認メマス、三案共ニ可決致スコトニ御異議
アリマセヌカ

○委員長(子爵保科正昭君) 御異議ナイト
認メマス、ソレデハ是ニテ散會致シマス
午前十一時十六分散會
出席者左ノ如シ

委員長 子爵保科 正昭君
副委員長 男爵奥田 剛郎君
委員 公爵島津 忠重君
侯爵佐竹 義春君
子爵秋元 春朝君
子爵仙石 久英君
小山 松吉君
山田 三良君
木村 尚達君
内田 重成君
男爵伊江 朝助君
次田大三郎君
結城 安次君
山隈 康君

國務大臣 司法大臣 岩村 通世君

政府委員 司法次官 大森 洪太郎
司法省民事局長 齋藤 直一君
司法省刑事局長 池田 克君
司法省刑政局長 正木 亮君